

## これまでの経緯と集約した意見

### 経緯

実施設計の完了までに、次のとおり町民の皆さんとの意見交換や説明会を開催

年/月	項目	内容
26.11	『あびら夢・未来 100 人町民フォーラム』開催	「地域を豊かにする魅力ある道の駅にするために（地域活性化に必要な道の駅を考える）」をテーマに、町民参加による意見交換を目的としたフォーラムを開催。
27.3	道の駅「基本設計」完了	敷地に対する建物の配置、間取り、外観、面積、概算工事費など、道の駅全般のイメージがまとまる。
27.5	重要施策説明会（全 10 回）	基本設計の内容を元に、町民の皆さんへ道の駅の概要説明を行う。（4 地区で全 10 回）
27.6	重要施策説明会（全 2 回）	基本設計の内容と上記説明会の質問事項を踏まえ、町民の皆さんへの説明を行う。（2 地区で全 2 回）
27.8	道の駅「実施設計」業務開始	基本設計を元に、実施設計業務に着手。
27.8 ～ 12	道の駅検討部会での協議	道の駅検討部会として、分野ごとに「販売部会」「デザイン部会」「農産物直売所部会」「鉄道部会」を発足。各部会とも、町民や役場職員でメンバーを構成して意見交換を行い、協議結果を実施設計に反映させる。
28.3	道の駅「実施設計」完了	完成予想図や平面図等の各種図面が完成。

### 意見

意見交換会や検討会での意見や提案、協議結果を可能な限り実施設計に反映

会議名・開催時期	協議・意見交換した内容	設計に反映させた項目
『あびら夢・未来 100 人町民フォーラム』 〔H26.11 月〕	◇高齢者と町民にとって安らしいくつろげる交流空間を整備する ◇「町内の名所や安平の四季」等の大型パネルを使った情報コーナーを整備する ほか	○一部スペースに昭和時代の駅舎を再現しながら、休憩空間を充実 ○観光スポットや特産品、文化歴史等を発信するパネルのほか、動画放映のためのモニターを設置
道の駅検討部会 「販売・デザイン部会」 〔H27.8 月～ 11 月（全 3 回）〕	◇テイクアウトコーナー等での販売商品について ◇施設周りの活用方法について ほか	○季節に応じた地場産品を活用したメニューを想定し、厨房を設計 ○来訪者の休憩機能やイベントでの活用を想定し、スペースを確保
道の駅検討部会 「農産物直売所部会」 〔H27.8 月～ 12 月（全 4 回）〕	◇農産物直売所施設に必要な機能について ◇商品を納入する上での配慮点について ほか	○水まわりの設備や販売管理システム等、必要な機能を設計に反映 ○搬入車両巡回場所や倉庫スペースの容量に配慮し、設計
道の駅検討部会 「鉄道部会」 〔H27.9 月～ 12 月（全 3 回）〕	◇プレートや写真等の鉄道資料の展示方法について ◇SL 牽引車稼働時の安全性について ほか	○SL 車庫内壁面を展示スペースとして活用できるよう設計 ○SL 車庫後部にシャッターを設け、壁面衝突を防ぐ造りとした



#### 【オープンまでの流れ】

- ・H29 建設工事 1 年目（基礎工事）
- ・H30 建設工事 2 年目（外構、内部工事、SL 移設 ほか）
- ・H31 春オープン予定

### 今後の協議内容

今年度は、2つの点に重点を置いて協議を進めていく予定です。

(1) **運営体制に関する協議**：町内の回遊・交流の促進策とともに、道の駅の運営手法・体制の協議を行う場として「回遊・交流戦略検討会」を設置し、関係団体の皆さんにもご参加いただきたいながら、道内道の駅の運営事例等を参考に、当町の道の駅にとって相応しい運営手法と体制を検討していきます。

(2) **安全対策に関する協議**：周辺道路や駐車場内の安全対策に万全を期すため、北海道警察本部や北海道開発局室蘭開発建設部との協議を重ねていきます。